

討論会をやってみよう
 〈宮崎県の日本一を全国にアピールする〉

組 番 氏名

宮崎県内のひむか小学校六年生の学級では、宮崎県の「日本一」を全国にアピールするため生産量が日本一である「きゅうり」と「日向夏」を取り上げて、「全国にアピールするならきゅうりと日向夏のどちらがいいか」という論題でそれぞれの立場に分かれて討論会を行っています。次は、そのときの【討論会の様子】です。これをよく読んで、あとの問いに答えましょう。

【討論会の様子】：①・②・③・④・⑤の発言内容は、あとの問いと関係があります。

これから討論会をはじめます。今回の議題は「全国にアピールするならきゅうりと日向夏のどちらがよいか」ということです。まず、きゅうりをアピールした方がよいという立場からの主張をお願いします。

①はい。ぼくは、きゅうりをアピールした方がよいと思います。生産高日本一は誇りにするべきことだと思います。また、きゅうりは、全国的にどこにでもあるし、みんなが知っているからこそ、宮崎の誇りにもなり、アピールしやすいと思います。

②私もきゅうりをアピールした方がよいと思います。きゅうりは、サラダやおつけものなど、いろいろな食べ方があるし、ハウスで作られていて、一年中食べられます。でも、日向夏は果物なので、食べ方も限られていて、とれる期間も短いので、アピールするのは難しいと思います。

次に、日向夏をアピールした方がよいという立場からの主張をお願いします。

③はい。ぼくは、日向夏をアピールした方がよいと思います。生産高日本一は宮崎の誇りであり、日向夏は、宮崎県独自の果物だからアピールをする意味があると思います。

わたしも日向夏をアピールした方がよいと思います。日向夏の多くは宮崎で生産されているので、アピールするのが難しいかもしれないけれど、「日向」という名前の通り、宮崎産のみかんであるということをアピールしやすいと思います。

④ここで、一度整理をします。それぞれの主張に共通する点が二つあります。一つ目は、今村さんと川畑さんから出された「ア」という点についてです。

二つ目は、長友さんと鈴木さんから出された「アピールするのが難しい」という点についてです。でははじめに、きゅうりをアピールする立場から、日向夏をアピールする立場に対して、二つの点それぞれについての質問や意見を出してもらいます。まず、一つ目の、「ア」という点から質問や意見をお願いします。

⑤今村さんの発言に対して質問です。わたしがインターネットで調べたら、きゅうりの宮崎県の生産高は全国の高に対して十二パーセントでした。それよりは全国の五十四パーセントの生産高がある日向夏の方がアピールしやすいのではないですか。

はい。確かに生産高でみるとそうですが、日本一という点では、割合が何パーセントでもよいのではないかと思います。

（話合いの省略）

ほかにありませんか。（発言がないことを確かめて）ないようであれば、次に二つ目の「アピールするのが難しい」について、質問や意見をお願いします。

長友さんの発言に対して -- があります。

（討論会は続く）

きゅうりの立場の主張

日向夏の立場の主張

「ア」という点について

司会

今村

長友

司会

川畑

鈴木

司会

隈元

今村

司会

あなた

